



土馬



どば 土馬は長岡京という都のみならず、全国各地でもお祭りの道具として作られていました。

滋賀県栗東市の^{りつとう}下鉤東・^{しもがりはがし}蜂屋遺跡では、
8世紀代の^{あまご}雨乞いの祭りで使用されたと考
えられている土馬が出土しています。全長
は17cm程で、馬具を表現した写実的な作
りになっています。お祭りごとに一つ一つ、
個性の強い土馬が作られていたようです。

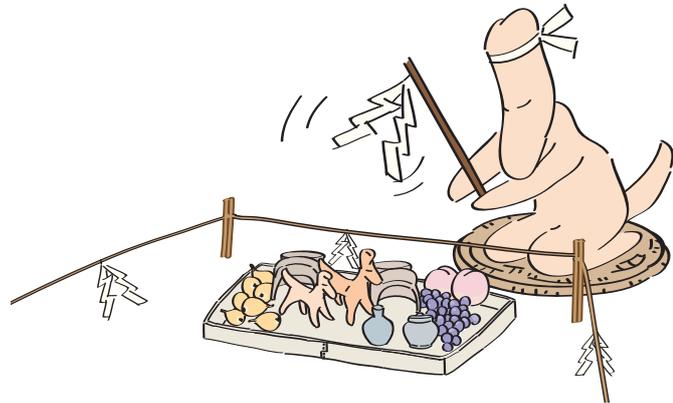
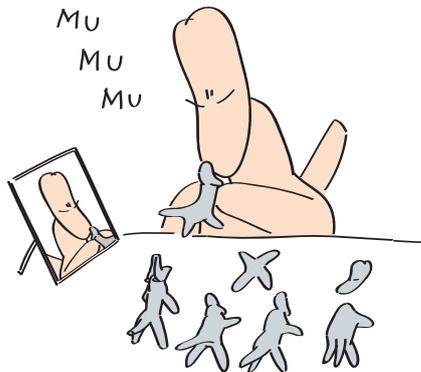
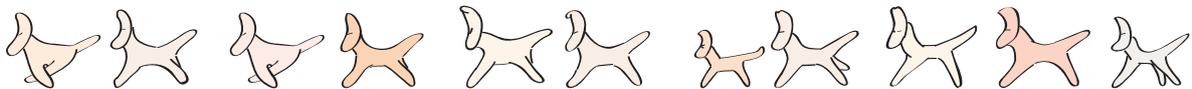


▲滋賀県栗東市の下鉤東・蜂屋遺跡で見つかった土馬



▲長岡京跡から見つかった土馬

それに対して、長岡京跡から出土する土馬
は馬具を表現しない、とてもスマートに作ら
れたものばかりです。土馬を使ったお祭りが
一般の人々にも浸透し、都の各所で行われる
ようになると、大量生産に適した無駄のない
簡素なスタイルになったようですね。



長岡京市埋蔵文化財センター設立 40 周年記念事業・2022 缶バッジプレゼント企画

